

210) 椎間板 1

まだ独身だった頃、重たい家具を担いでアパートの階段を下りていたら、突如として腰にシビレが来て動けなくなってしまった。階段の途中の踊り場までなんとか荷物を運んだが、そのままシャガミ込んでしまって、ついに身動きすらできない。やむなく他の住人の手を借りて、部屋までたどり着いたが、そのまま寝込んでしまい、翌朝になった。すると困ったことにトイレに行きたくなって、起き上がって何とかトイレで小用をたそうとしたが、なんと水洗トイレの蓋が閉まっている。手を伸ばしても、わずか 10cm ぐらいのところまで手が届かない。もう少し手を伸ばそうとすると腰を屈めなければならず、激痛が走る。さりとて次第におシッコが我慢できなくなってくる。そこでふと見回すと、洗面所の高さが、我輩の『放水口』の高さとちょうど一致しているではありませんか。やむなくもう一度あたりを見回して、これ幸いとばかりに、洗面所でおシッコをしてしまったのであります。ア～きんもちエエ。もちろんアパートの他のものには、それと大家には永遠の秘密なのであります。